

報告 心理・発達教育相談室業務報告

雑誌名	教育相談研究
巻	55
発行年	2018-10-31
URL	http://hdl.handle.net/2241/00153726

教育相談研究

第55巻

2018年

原著				
太田千順	瑞子	高校生が進路決定過程で求めるキャリア・ソーシャル・サポートに関する研究 ー自律的進学動機の個人差に焦点を当てて	1	
原小玉	穂博	大学生の就職活動における非機能的認知の検討	15	
高富藤	子樹行	軽快退院した成人・高齢者が捉えた望ましい看護行動に関する質的研究	29	
資料				
日野雅子	熊谷恵子	高等学校における発達障害のある生徒への配慮に関する調査研究 ー公立・私立ならびに教諭経験年数による比較ー	35	
事例研究				
満栗小熊	美子恵子	自閉症スペクトラム障害のある成人に対する心理教育的アプローチの効果の検討 ー他者との循環的な相互作用に着目した自己理解プログラムの実践を通してー	49	
報告			61	

「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 大川 一郎
副編集委員長 熊谷 恵子
編集委員 大川 一郎 安藤 智子 岡田 昌毅 藤生 英行 熊谷 恵子
原田 隆之 飯田 順子 大塚 泰正 小島 道生 堀口 康太

第55巻の編集に際して下記諸氏の協力を得ました。記して感謝申し上げます（敬称略）。

若林 功（東京通信大学） 野原 信（帝京平成大学） 菊入 みゆき（明星大学）
藤 圭（筑波大学） 高橋 南海子（明星大学） 津村 麻紀（法政大学）
佃 志津子（埼玉県立大学）

「教育相談研究」編集規定

2015.10.1 改訂

1. 本誌は、筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース、ならびに筑波大学心理・発達教育相談室が発行する教育相談、発達支援等に関する機関誌として、年1回発行する。
2. 本誌は、原則として以下の①～⑥に属する者の教育相談、発達支援等にかかわる論文の掲載にあてる。
 - ① 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの構成員
 - ② 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリング科学領域の構成員
 - ③ 非常勤相談員を含む心理・発達教育相談室の構成員
 - ④ 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生
 - ⑤ 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生
 - ⑥ コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者
3. 本誌は、原著論文、資料、事例研究、展望、特別論文を掲載する。
4. 原著論文、資料、事例研究、展望は、編集委員会において査読審査され、その掲載の可否が決定される。
5. 原著論文、資料、事例研究、展望は未公開のものに限る。
6. 事例を扱う研究については、患者、クライアント（カウンセラー）、学校など、援助対象者のプライバシーに配慮し、対象者の同意を得た上で、対象者本人がみた場合であっても特定できないように工夫することとする。（個人情報保護法の立場からも十分な配慮をすること）
7. 執筆規定は「心理学研究」（日本心理学会発行、2015年度版）に準ずる。
8. 掲載される論文等の印刷に要する費用は、執筆者の負担とする。
9. 執筆者に対しては、抜刷30部を贈呈する。それを越える分については、執筆者の負担とする。
10. 原則として本誌の発行は年1回とし、原稿の提出期限は12月末日とする。
11. 本誌の編集は、「教育相談研究」編集委員会の責任のもとに行われる。
12. 編集委員は、編集委員長、副編集委員長が合議し、決定し、編集委員長より委託する。
13. 編集委員長は、心理・発達相談室長、あるいは、カウンセリングコース代表が委嘱する。
14. 原稿の採否は、編集委員会が定める論文査読委員2名（うち1名は学外者による）の審査結果をもとに、編集委員会が最終的に掲載の可否を決定する。英文の主題およびabstractは、掲載の決定後、ネイティブスピーカーによる校閲を経て掲載される。
15. 編集委員会は、論文等の形式統一を行うことがある。
16. 単著および共著における筆頭執筆者としての論文等は、原則として構成員1人につき2編以内とする。
17. 2項に定めた④筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文は、その指導にあたるコース構成員が共著者である場合に限り認められる。
18. 2項に定めた④筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文等は、原則として共著者である構成員1人につき2編限りとする。
19. 本誌刊行費用の一部は、構成員の校費負担とし、負担額については年度毎にこれを定める。
20. 本誌は筑波大学電子図書館に収録される。ただし事例論文についてはこの限りではない。
21. 本誌に掲載された論文の著作権は筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースならびに筑波大学心理・発達教育相談室に帰属する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

教育 相 談 研 究 第55巻

平成30年10月31日 印刷

平成30年10月31日 発行

編 集 「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 大川 一郎

発 行 筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース

代 表 大川 一郎

筑波大学心理・発達教育相談室

室 長 熊谷 恵子

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 TEL 03-3942-6850

印 刷 所 有限会社 新和印刷

〒164-0013 東京都中野区弥生町5-1-15

TEL：03-3382-4480 FAX：03-3382-4458

**BULLETIN
OF
COUNSELING AND SCHOOL PSYCHOLOGY**

Chief editor Ichiro OKAWA

EDITORIAL COMMITTEE

Satoko ANDO Masaki OKADA Hideyuki FUJII Keiko KUMAGAI
Takayuki HARADA Junko IIDA Yasumasa OTSUKA Michio KOJIMA
Kouta Horiguchi

CONTENTS

Original Articles

Development of the Career Social Support Scale for high school students:
Focusing on the autonomous motivation..... Chizu OTA • Junko IIDA (1)

A Study of Dysfunctional Cognition of Job Seeking in University Students
..... Mizuho HARA • Masahiro KODAMA (15)

An exploratory study of desirable nursing behaviors from patients' view
... Sachiko TAKANO • Hiroki TOMISHIMA • Hideyuki FUJII (29)

Articles

Questionnaire study on accommodation for high school students with
developmental disabilities
— A comparison based on the number of years of teaching experience
and the types of schools — Masako HINO • Keiko KUMAGAI (35)

Case study

Examination of the effects of a psychoeducational approach for adults with
autism spectrum disorders: Through a self-understanding program
focusing on cyclical interaction with others Kotomi MITSUDA
Fusako KURITA • Hanae KOSUGE • Keiko KUMAGAI (49)

Information (61)